

【第18回公開シンポジウム開催案内・参加募集】

日本工学会 技術倫理協議会 第18回公開シンポジウム

＜国際社会で活動するために必要な技術者倫理＞

日時：2022年12月8日（木）13:00～17:15

形式：対面（土木学会2階講堂）／オンライン（Zoomウェビナー）

開催趣旨：

技術者倫理教育は、技術者としての社会的責任を果たすため、また技術者の社会的地位の確保のためにも必要不可欠であり、教育機関での教育だけでなく、実社会における継続研修が必要となります。日本工学会技術倫理協議会のメンバーである各学協会では、倫理教育や研修を推進するためのプログラムが用意されており、着実に実施されています。一方で、近年、技術者が他国で活動していく機会が増加しており、国際社会で活動していくために必要な倫理観を学ばなければならない状態になっています。現在、国際社会はグローバル化やテクノロジーの進化、データの利活用によって大きく変化しており、変革期には実態と法規等の社会システムの不整合が生じ、その狭間で技術者は的確な判断が求められます。コロナウイルス問題の収束に従い技術者の海外での活動は急速に拡大して行くものと考えられますが、国際社会で活動する技術者には、思考や価値観の異なる他国の技術者と仕事をするために必要なコミュニケーション能力、異文化との付き合い方など、国内の倫理観では対応できない多くの問題に対応していかなければなりません。今回のシンポジウムでは、「国際社会で活動するために必要な技術者倫理」として識者をお招きして幅広く理解を深めると共に技術者が果たすべき役割について議論します。

主催：公益社団法人日本工学会 技術倫理協議会

【協議会会員】公正研究推進協会、電気学会、電子情報通信学会、土木学会、日本化学会、日本機械学会、日本技術士会、日本原子力学会、日本建築学会、日本工学教育協会、日本非破壊検査協会、日本マリンエンジニアリング学会

定員：対面（30名）／オンライン（500名）

参加費：無料

参加申込方法：Web申込のみとなります。

対面：<https://committees.jsce.or.jp/rinri/node/34>

オンライン：<https://committees.jsce.or.jp/rinri/node/33>

申込み後、電子メールアドレスに「参加券メール」を返信します。参加用URLは、開催日が近づきましたら参加申込時に記入のメールアドレス宛にご連絡いたします。

注）今回の申込みフォームは、幹事学会の土木学会のシステムを利用しています。

当日の講演資料：

各講師の資料が整った時点で日本工学会のサイト（<https://www.jfes.or.jp/>）に掲載しますので、参加者各位は、ご自分でダウンロードして下さい。

問合せ先：（公社）日本工学会事務局 〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル3階

E-mail:eng@jfes.or.jp, Tel:03-6265-0672

（リモートワーク実施中につき、お問合せはメールでお願いします。）

【第18回公開シンポジウム開催案内・参加募集】

日本工学会 技術倫理協議会 第 18 回公開シンポジウム

日 時：2022 年 12月 8日（木）13:00～17:15

形 式：対面（土木学会2階講堂）／オンライン（Zoomウェビナー）

プログラム：

＜国際社会で活動するために必要な技術者倫理＞

時間	演 題	登 壇 者
13:00- 13:05	開会挨拶	草柳 俊二 氏 技術倫理協議会 議長（（公社）土木学会）
13:05- 13:45	【講演 1】 Profession としての Engineering と倫理教育の動向	札野 順 氏 早稲田大学教授
13:45- 14:25	【講演 2】 技術士の国際活動のための技術者倫理教育の取り組み (概要) 公益社団法人日本技術士会では、技術士が国際活動を進める上で、各種支援を実施している。今回の講演では、技術者の国際資格と技術者倫理の位置付け、国際活動を進めるために必要な各種支援活動及び技術者倫理教育の取り組みについて紹介する。	貴志 公博 氏 日本技術士会理事・倫理委員会長（三菱重工航空エンジン（株））
14:25- 15:25	【講演 3】 国際社会で活動するための技術者倫理 — 実務経験から見えてくるもの — (概要) 独特な価値観、社会観、社会システムの下に育ち、多様性：Diversity への対応力が低い日本の技術者が、国際社会で他国の技術者と共に活動するために必要な倫理感を身に付けていくためにはどのような発想が必要なのか。国際事業の実務を通して見えてきた方法を語る。	草柳 俊二 氏 高知工科大学名誉教授
15:25- 15:35	休 憩	
15:35- 17:15	パネルディスカッション	パネリスト：札野 順氏，貴志 公博氏，草柳 俊二氏 コーディネーター：皆川 勝氏（東京都市大学名誉教授）

※「意見交換会・交流会」は実施致しません。

■ プログラムの内容は予告なく変更される場合があります。あらかじめご了承ください。